

平成23年度

独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業

前向き子育てプログラム「トリプルP」を普及啓発し
地域の子育て力向上を目指す事業
実施報告書

NPO法人葉山っ子すくすくパラダイス

事業のねらいと目的

神奈川県内の子育て支援関係団体等と連携し、児童虐待を未然に防ぐために地域の子育て力向上を目的に「楽しく子育て」トリプルPセミナー及びトリプルP(前向き子育てプログラム)グループワークを実施する。

事業実施内容について

(1)「楽しく子育て」トリプルPセミナーの実施

実施状況 神奈川県内 5ヶ所で実施 ※当初計画4回のところ、好評に付き1回追加して実施
参加人数 合計 58 人(5回合計)
参加対象 子育て中の親と子育て支援に関わるすべての専門家
参加費 無料 ※託児...なし。但し、キッズスペースを設置し、保育スタッフが安全を見守る。
講師 トリプルP認定ファシリテーター

①2011/10/29 横須賀三浦教育会館

連携団体 NPO法人ふおーらむ

協力 横須賀三浦私立幼稚園協会 横須賀市子育て支援課 鎌倉三浦地域児童相談所 神奈川県立保健福祉大学新保ゼミ

協力内容 チラシ配布 保育スタッフ 会場の紹介など

参加人数 15 名 (アンケート回収14枚 とても満足 7名 満足 7名 満足度 100%)

②2011/11/5 藤沢産業センター 会議室

連携団体 藤沢市市民活動推進センター 協力 藤沢市役所子育て支援課 健康福祉課

協力内容 チラシ配布 会場の紹介 など

参加人数 7 名 (アンケート回収 7枚 とても満足 1名 満足 6名 満足度 100%)

③2011/11/15 横浜栄共済病院 研修室

連携団体 横浜栄共済病院 小児科 NPO法人まんま

協力内容 担当講師 チラシ配布 会場提供

参加人数 9 名 (アンケート回収 9枚 とても満足 1名 満足 8名 満足度 100%)

④2011/11/29 海老名市子育て支援センター

連携団体 混合療育の会 協力 海老名市子育て支援センター 海老名市子育て支援課 NPO法人おおきな木

協力内容 チラシ配布 保育スタッフ 会場提供

参加人数 21 名 (アンケート回収19枚 とても満足 6名 満足 13名 満足度100%)

⑤2012/2/29 横浜市市民活動センター 研修室

協力団体 NPO法人 シャーロックホームズ

協力内容 チラシ配布 保育スタッフ 会場手配

参加人数 6名 (アンケート回収6枚 とても満足 4名 満足2名 満足度 100%) ※申込数21名(大雪の為キャンセルあり)

(2)トリプルP(前向き子育てプログラム)グループワークの実施

実施状況 神奈川県内 4ヶ所で実施 ※当初計画3回のところ、好評に付き1回追加して実施
参加人数 合計 36人
参加対象 2歳ぐらい～12歳ぐらいまでの子どもの親と養育者
参加費 5000円(全日程8回分・テキスト代込み) 託児付き 子ども1人1回 500円
講師 トリプルP認定ファシリテーター

① 2011/9/3～10/18 横浜ワールドポーターズ 会議室

連携団体 NPO法人まんま
協力 NPO法人シャーロックホームズ NPO法人のんびりんこ など
協力内容 チラシ配布 会場の紹介など
参加人数 8名 (アンケート回収5枚 とても満足 5名 満足度 100%)※欠席3名(子どもの幼稚園行事3名)

② 2011/11/21～2012/1/16 横須賀三浦教育会館

連携団体 NPO法人ふおーらむ
協力 横須賀三浦私立幼稚園協会 横須賀市子育て支援課 鎌倉三浦地域児童相談所
神奈川県立保健福祉大学新保ゼミ
協力内容 チラシ配布 保育スタッフ 会場の紹介など
参加人数 11名 (アンケート回収 7名 とても満足6名 満足1名 満足度100%) ※欠席4名(子どものインフルエンザ等)

③ 2011/12/3～2012/1/14 藤沢産業センター 会議室

連携団体 藤沢市市民活動推進センター
協力 藤沢市役所子育て支援課 健康福祉課
協力内容 チラシ配布 会場の紹介 など
参加人数 9名 (アンケート回収 8枚 とても満足 6名 満足 2名 満足度 100%)※欠席1名(子どものインフルエンザ等)

④ 2012/2/25～3/24 湘南国際村センター

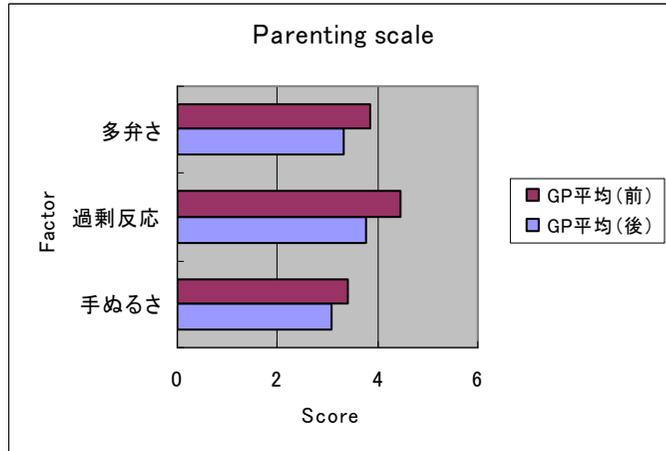
協力 NPO法人シャーロックホームズ 葉山町子ども育成課
協力内容 チラシ配布
参加人数 8名 (アンケート回収5枚 とても満足 5名 満足度100%)※欠席3名(子どものインフルエンザ・行事等)

グループワークの成果(アセスメントより抜粋)

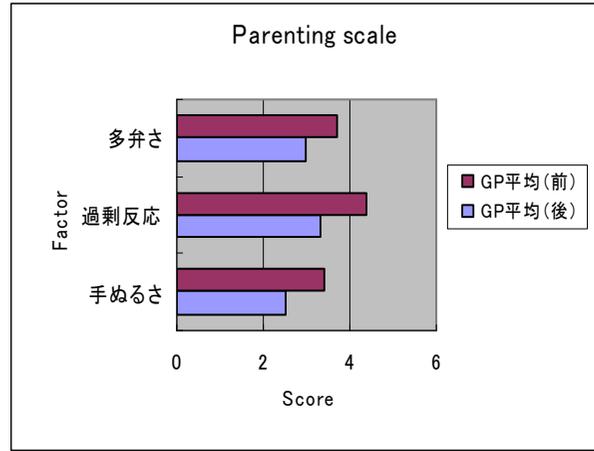
(1) Parenting Scale (PS)

参加者の子育てスキルに関するアセスメント

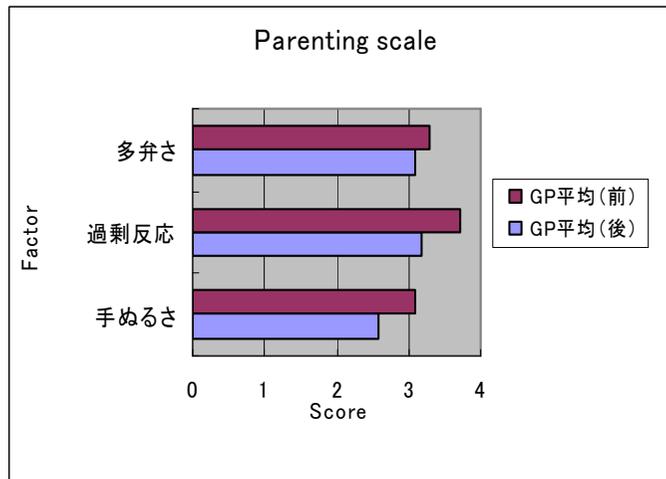
①グループ(横浜ワールドポーターズ)



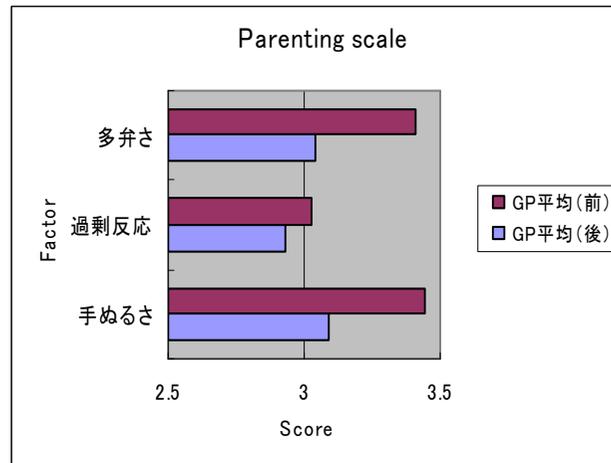
②グループ(藤沢産業センター)



③グループ(横須賀三浦教育会館)



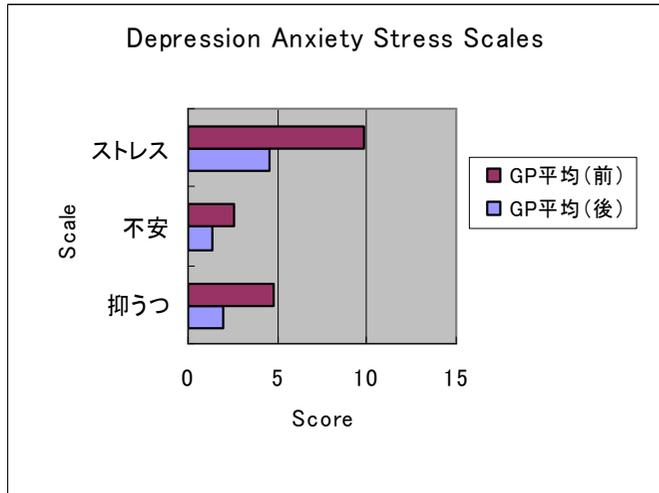
④グループ(湘南国際村センター)



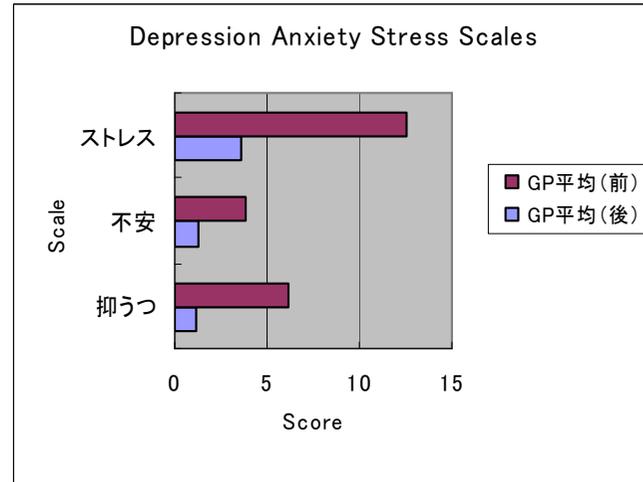
グループワークの実施後親の子育てスタイルの評価数値が下がっている。多弁さ、過剰反応、手ぬるさなど困った子育てのスタイルが、改善されている。

(2) Depression Anxiety Stress Scales (DASS) 参加者の精神状態についてのアセスメント

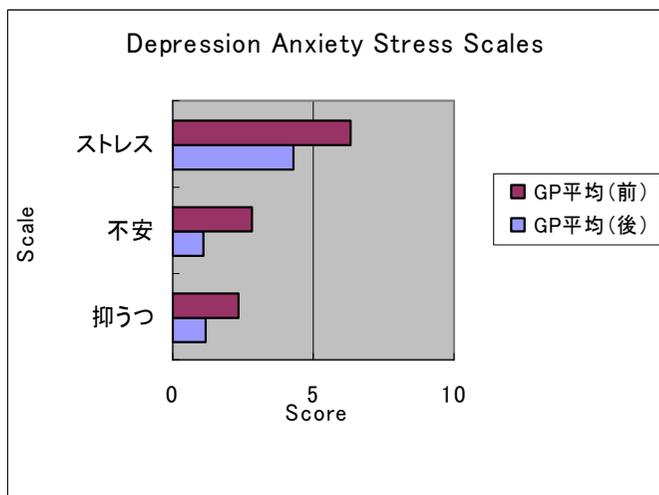
①グループ(横浜ワールドポーターズ)



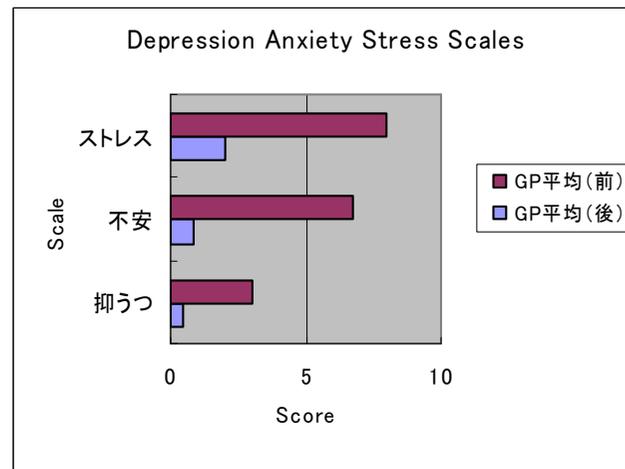
②グループ(藤沢産業センター)



③グループ(横須賀三浦教育会館)



④グループ(湘南国際村センター)



グループワーク実施の後、親の精神状態が改善されている。、子育てへのストレス・不安・抑うつの評価数値が、すべてのグループで下がっている。

「楽しく子育て」トリプルPセミナー 参加者の声

子育て中のお母さんたちに知ってもらおうと、とても良い内容だ思いました。具体的でわかりやすく、振り返りやすい。自分自身も、家庭の中で取り入れてみたいと思います。(40代 子育て支援センター非常勤職員)

保育士として、ママへのアドバイスするときにトリプルPの5原則が参考になると思います。(40代 保育士)

トリプルPの概要の説明でしたが、DVDなど実践的な情報もありわかりやすかった。このようなペアレントトレーニングが身近なものになるといいと思います。楽しかったです。(30代 保健師)

共感しました。トリプルPを知ることができよかったです。お母さんに伝えたい内容です。(60代 幼稚園教諭)

トリプルPプログラムの内容を始めて知りました。コモンセンスプログラムに似ていると思いましたが、家庭的で日本に受け入れられやすいのではと思います。(50代 子育て支援団体スタッフ)

自分の基準を意識して、一貫性を持った子育てをしていきたいです。(30代 母親)

子育てと仕事は、意外と共通点があるように感じました。ワークライフバランスを大切にしながら、家庭がよりよい環境になるよう、妻や子どもをサポートしていきたいと思います。(40代 父親)

普段の子育てで「そうそう・・・」と思うところが多かった。上の子にきつくあたることが多く自己嫌悪していたが、自分だけではないと思い、気が楽になった。今日から少しでも変わりたいと思った。(20代 母親)

ほめて伸ばす・・・わかっていてもできない。しつけ方法など、子育ての悩みは尽きません。子どもとの関わり方一つで子どもの受け止め方も変わるのをしり、実践していきたいです。(30代 母親)

普段の生活・行動に当てはまることが多く、ハッとすることが多々ありました。もっとじっくり参加したいです。(30代 母親)

孫育てに迷っています。わが子を育てていた時には気づかなかったことに、この講座で、なにがいけなかったのか気づきました。遅いですが・・・孫育てに役立てます。(50代 祖母)

トリプルP(前向き子育てプログラム)グルーワーク参加者の声から

【イヤイヤ期の息子の子育てを楽しめるようになった】

息子のイヤイヤに手こずり、気持ちが沈んでいた。グルーワークに参加し、子育てを楽しむ余裕ができた。トリプルPのスキルは昔からある子育ての基本。簡単なことで子育てがとても楽しくなりました。(30代)

【母親として認められている、うれしい気持ちになった。】

グルーワークに参加して、子どもの様子が目に見えて変わり、子どもの笑顔に母親として認められているという嬉しい気持ちになった。自分自身を見つめなおすよい機会になった。3人の娘たち、1人1人と対応することができ、関係が良くなった。(30代)

【不安が自信にかわり、愛情を強く感じるようになった。】

育児の仕方、不安だらけでした。初めての子どもで子育ては、全くの初心者。前向きに、かつ一貫したルールのもとで、子育てすることを知り、自分への自信につながりました。子どもとの関わり方が深まり、愛情を強く感じるようになりました。(30代)

【子育て=困難=苦手という、方程式が変わった！私にも出来ると自信がついた】

子どもが苦手で、子育てが下手。だけど、子どもへの愛情はたくさん!! でも、その愛情をどう伝えたらいいのか、わかりませんでした。グルーワークに参加して、具体的にわかりました。私にもスムーズに子育てできるスキルがあるんだと自信も出てきました。(30代)

【家の中が変わった。家庭が穏やかになって嬉しいと、父親が評価。】

日常で困ったことが起きている私にとって、悩んでいたことがトリプルPで、前向きに変わりました。前向きな言葉かけで、自分も前向きになり、自分が変わることで子どもたちも変わりました。週末にパパが「家の中が変わった。穏やかになって嬉しい」と言われた。(30代)

【思い通りに動かない子どもにイライラしていたが、子どもの気持ちに気づいた。】

自分のルールに子どもを従わせることばかり考え、イライラしていました。トリプルPに出会い、子どもにもニーズがあることがわかり子どもも家の中も明るくなりました。出会えなかったら、私は子育てを楽しめず後悔したと思う。また、子どもの人格形成にも悪影響を与えてしまったのではないかとさえ思います。このスキルを身につけられて幸せです。(40代)

【解決方法が、ここにある！】

家族の問題を話さなくても、子育てに困っていることを解決する方法がここにありました。子どもの様子も変わりました。(30代)

トリプルP(前向きプログラム)プログラムの実施について

【悲しい事件も減るはずです。】

いまの時代、子育ては孤独との戦いです。子育てに前向きになれるこのようなプログラムがあることを、1人でも多くの親に伝えたい。悲しい事件も減るはずです。(40代)

【たくさんの親に受けてもらいたい】

私はもっと、子どもが小さいときに受けていたら、こんなに悩まずにすんだのに・・と思いました。今回は、助成金のおかげで値段も安く託児もあって、子育て中の私にはありがたかった。子育てに困っていて参加するかどうか迷っているとき、参加費や託児料が安いと、参加してみようという気になるので重要。(30代)

【育児不安・虐待予防の効果が大きいと考えます】

育児について、具体的な子どもとの関わり方のポイントを教えてもらいました。参加しているほかの母親のお話も聞き、子育てに対する気持ちが前向きになりました。育児不安・児童虐待予防への効果が大きいと考えます。(40代)

【子どもに手を上げなくなった。親になったら、全員受講してほしい】

親になったら全員が受講するようになったら、子どもの問題や離婚、虐待などが激減するのではと思います。ぜひ、たくさんの人に受けてもらいたい。子育ての具体的な技術や気持ちの持ち方を知り、子どもに手をあげることがへりました。以前は、手をあげる衝動が押さえられなかった。今は、その衝動が起こらず、冷静に対処することができます。(30代)

【告知をしっかりと、参加者を増やしてほしい】

今まで、ネガティブに向き合っていた子育てが、計画的に準備することでポジティブに関われるようになった。このプログラムを知らない人が多すぎるので、告知もしっかりして、回数も増やし、参加者を増やすと良いと思います。(40代)

【親が成長できるプログラム。親しみやすく参加しやすいようにしてほしい。】

わかりやすく親が楽しみながら、成長できるプログラムだった。なので、堅苦しく感じてしまうネーミングが残念。可愛いキャッチフレーズなどつけてみたら、もっと参加しやすくなるのではないのでしょうか。(30代)

まとめ

(1) 目的に対して

前向き子育てプログラム「トリプルP」を普及啓発し、地域の子育て力向上を目指すことを目的に、神奈川県内で活動している、様々な子育て支援団体との連携により、県内5ヶ所でのセミナー、県内4ヶ所でのグループワークを実施することができた。

(2) 普及啓発の成果

- ・いろいろな団体と連携し実施したことで、各地の子育て支援に関わる専門家に前向き子育てプログラムをやる機会を提供することができた。特に、セミナーに参加していた幼稚園関係者、大学関係者、教職員関係者などの皆様より、わかりやすく具体的なトリプルPを紹介することができた。また、好評により、セミナー・グループワーク共回数を増やして実施した。
- ・参加した子育て支援に関わる専門家の皆さんより、幼稚園・保育園（保護者向け・公開講座など2ヶ所）、その他（主任児童委員研修など3ヶ所）で、トリプルPセミナーの依頼があり、各団体主催事業として実施。
- ・ケーブルテレビの公開講座番組（1時間番組）として、神奈川県内で放映される。
- ・神奈川県子育てポジティブキャンペーン・子育てメールマガジンの配信
かながわ子育てはっぴーメール（毎週木曜日配信・登録者数3500名）で、子育てポジティブコラム連載（9回）

(3) 今後への課題

子育てに困難を感じる、すべてのママたちのために……

トリプルPセミナー・グループワークに参加した多くの方より、もっとたくさんのママに届けてほしいという声を聞いた。子育て支援に関わる人たちからも、このようなプログラムがあることを知らなかった、セミナーに参加しより多くの親に聞いてもらいたいと思うとの声を聞いた。今回、各団体との連携により、各地域でトリプルPセミナーとグループワークを実施したが、なじみのない団体が主催する子育てのプログラムにも関わらず、これだけの事業を実施することができたのは、地域で活動する団体との連携の成果とその必要性によるものと考えられる。トリプルPプログラムの子育て不安軽減への効果は参加した親のアセスメントより検証した通りである。今後の課題として、このプログラムの普及啓発を進めることと、子育て支援団体ならではの工夫をし多くの親が、親しみやすく参加しやすよう取り組むことがあげられる。各地域の子育て支援団体とのつながりを深めながら、より多くの親と支援者と共に具体的に事業を進め、と児童虐待を未然に防止し地域ぐるみの子育て力向上に寄与してゆきたい。